

要介護等の認定状況別にみた主な介護者と要介護者等との続柄

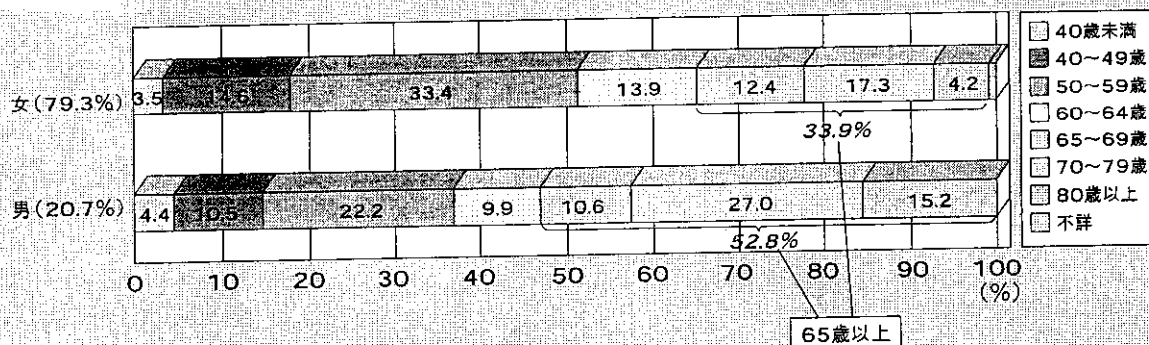
(単位:%)

		総数	要支援者	要介護者						
				総数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
配偶者及び 子	女	総数	67.5	53.0	69.8	62.6	71.3	73.9	70.4	75.2
		配偶者(妻)	20.8	10.6	22.3	15.0	22.3	28.8	25.3	24.5
		子(娘)	19.0	17.1	19.3	19.4	18.1	19.3	18.8	21.4
		子の配偶者(息子の嫁)	27.7	25.3	28.2	28.2	30.9	25.8	26.3	29.3
	男	総数	18.6	17.2	18.7	20.6	16.4	19.0	20.9	16.0
		配偶者(夫)	9.1	8.2	9.2	9.5	7.3	9.1	11.6	9.0
		子(息子)	9.2	8.7	9.2	10.5	8.9	9.5	8.8	7.0
	子の配偶者(娘の夫)	0.3	0.3	0.3	0.6	0.2	0.4	0.5	—	
	その他	6.1	10.1	5.5	7.1	5.9	4.2	5.2	3.1	

資料:厚生労働省「介護サービス世帯調査」(平成12年)

注:「総数」には、続柄不詳を含む。「その他」は父母、その他の親族、その他の合計

主な介護者の男女・年齢階級別要介護者等の構成比(65歳以上)



資料:厚生労働省「介護サービス世帯調査」(平成12年)

注:「男」、「女」横の()内は主な介護者の男女構成比(男女不詳を除く)。斜体の数値は主な介護者の年齢が65歳以上の割合。要介護者等(介護保険制度において、要支援及び要介護1から5に認定された者)を介護している者に限定。

主な介護者の男女・年齢別の構成をみると、男女別では、女性が79.3%と大部分を占めている。また、男女それぞれについて年齢構造をみると、65歳以上が男性で52.8%、女性で33.9%となって

おり、男女間で差が存在する。これは、女性の場合、娘や息子の妻が親を介護することが多いことが背景にあるものと思われる

高齢者の普通世帯の子供の住んでいる場所

区分	総数	別世帯となっている子がいる							別世帯の子はいない
		計	一緒に住んでいる	同じ建物に住んでいる	同じ敷地内の別の建物に住んでいる	近くに住んでいる(徒歩で5分程度)	片道1時間未満の場所に住んでいる	片道1時間以上の場所に住んでいる	
実数(千世帯)									
計	4,903	3,655	67	70	223	558	1,439	1,299	1,169
65歳以上の単身普通世帯	2,429	1,638	16	33	95	261	652	583	736
夫婦とも65歳以上の夫婦普通世帯	2,475	2,017	51	37	128	297	787	716	433
割合(%)									
計	100.0	74.5 (100.0)	1.4 (1.8)	1.4 (1.9)	4.5 (6.1)	11.4 (15.3)	29.3 (39.4)	26.5 (35.5)	23.8
65歳以上の単身普通世帯	100.0	67.4 (100.0)	0.6 (1.0)	1.3 (2.0)	3.9 (5.8)	10.7 (15.9)	26.8 (39.8)	24.0 (35.6)	30.3
夫婦とも65歳以上の夫婦普通世帯	100.0	81.5 (100.0)	2.1 (2.5)	1.5 (1.8)	5.2 (6.4)	12.0 (14.7)	31.8 (39.0)	28.9 (35.5)	17.5

資料:総務庁「住宅・土地統計調査」(平成10年)

(注1)総数には、別世帯となっている子の居住地「不詳」を含む。

(注2)「普通世帯」とは、住居と生計を共にしている家族などの世帯をいう。

別居している子との接触頻度

	ほとんど毎日	週に1回以上	月に1~2回	年に数回	ほとんどない	無回答	週1回以上	月1~2回以下
日本	15.7%	31.2%	32.7%	18.3%	1.9%	0.3%	46.9%	50.9%
(うち男)	13.9%	31.4%	32.0%	19.3%	2.7%	0.6%	45.3%	51.4%
(うち女)	17.3%	31.1%	33.2%	17.3%	1.1%	0.0%	48.4%	50.5%
韓国	11.1%	32.1%	31.6%	23.3%	1.8%	0.0%	43.2%	55.0%
アメリカ	37.2%	45.6%	10.8%	3.9%	2.3%	0.1%	82.8%	14.7%
ドイツ	36.3%	39.5%	11.7%	8.6%	3.9%	0.0%	75.8%	20.3%
スウェーデン	39.0%	44.8%	11.2%	3.6%	0.9%	0.4%	83.9%	14.8%

資料:内閣府「高齢者の生活と意識に関する国際比較調査」(平成13年)

注:65歳以上に限定した集計結果。子との接触とは、実際に会うこと、他、電話等による接触を含む。

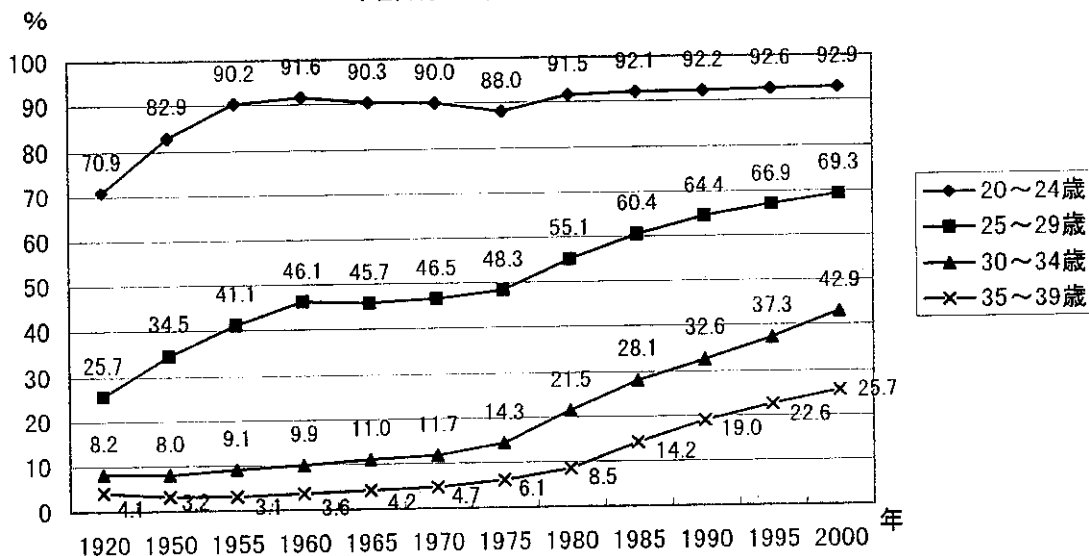
将来の同居・別居の希望(前期高齢者、現在の子との同別居別)

性別	人数	現在同居		現在別居		(目標)将来希望	
		将来同居	将来別居	将来同居	将来別居	同居	別居
男	100.0%	50.6% (90.2%)	5.5% (9.8%)	20.1% (45.9%)	23.8% (54.1%)	70.7%	29.3%
女	100.0%	58.1% (94.8%)	3.2% (5.2%)	16.9% (43.7%)	21.8% (56.3%)	75.0%	25.0%

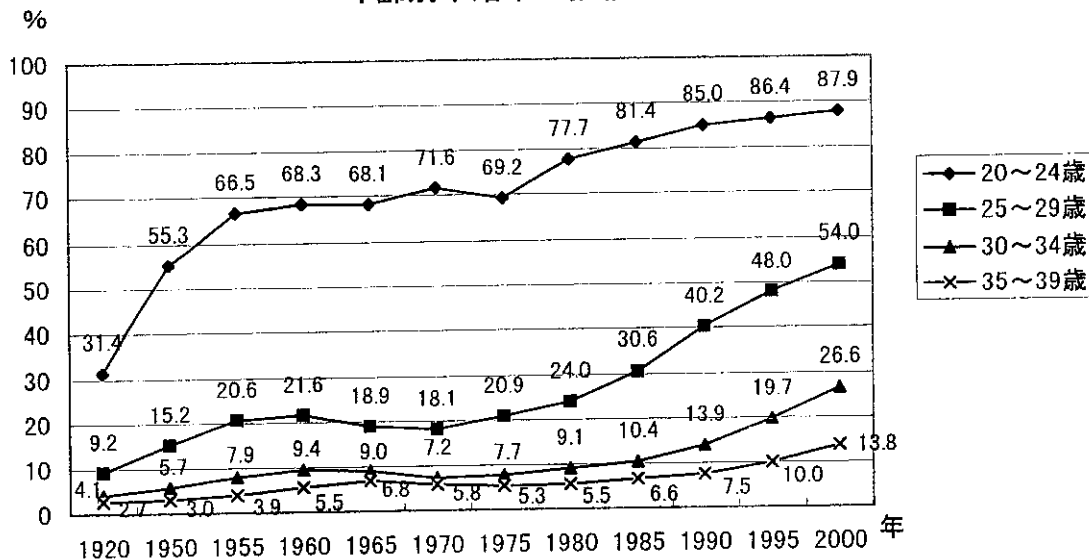
資料:内閣府「高齢者の住宅と生活環境に関する意識調査」(平成13年)

注:()内は現在同居、現在別居の者をそれぞれ100%とした場合の割合

年齢別未婚率の推移(男)



年齢別未婚率の推移(女)



資料:「国勢調査」

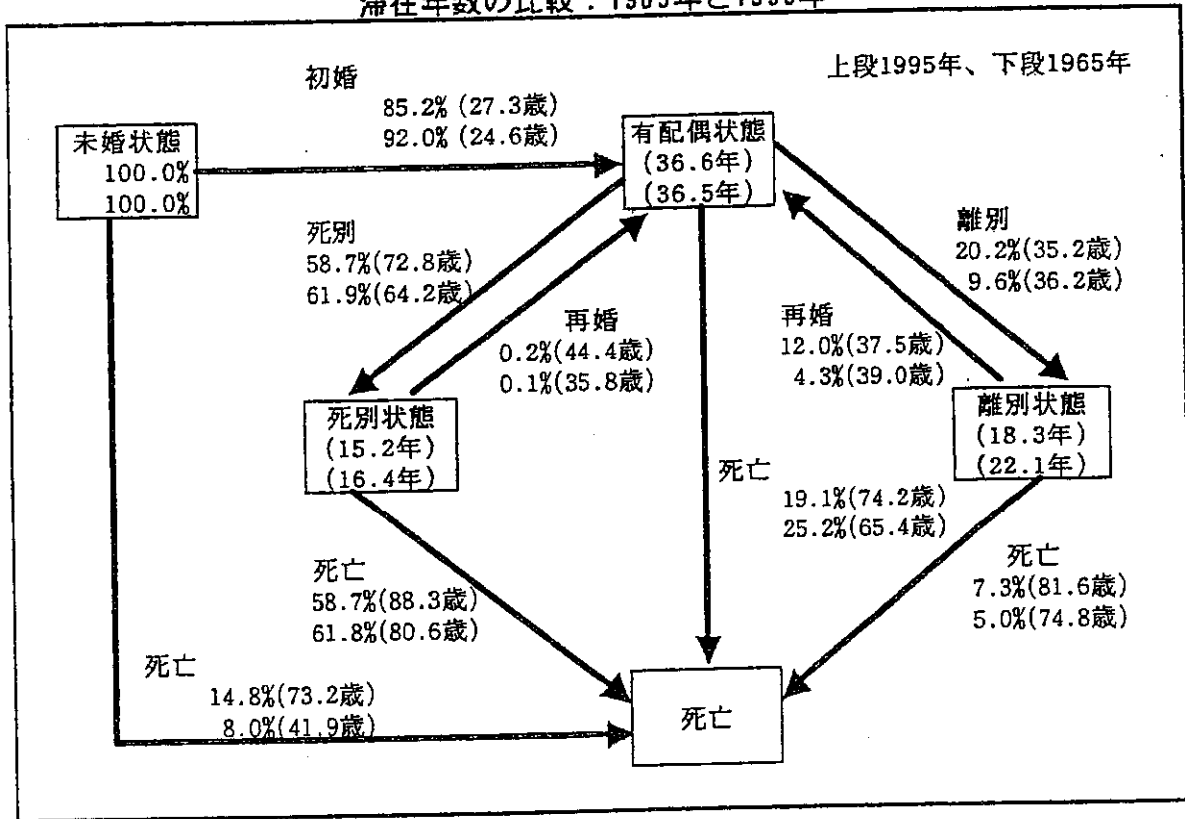
○25~29歳の未婚率の上位5都道府県と下位5都道府県(平成12年「国勢調査」)

上位				下位			
男	%	女	%	男	%	女	%
東京都	79.4	東京都	65.3	宮崎県	61.2	福島県	45.9
神奈川県	74.2	京都府	58.0	福島県	62.5	山形県	47.0
千葉県	72.5	福岡県	56.9	香川県	62.8	島根県	47.5
埼玉県	71.5	奈良県	56.6	徳島県	63.1	福井県	47.6
京都府	71.3	神奈川県	55.4	和歌山県	63.4	三重県	47.9

○30~34歳の未婚率の上位5都道府県と下位5都道府県(平成12年「国勢調査」)

上位				下位			
男	%	女	%	男	%	女	%
東京都	54.1	東京都	37.6	和歌山県	36.8	福井県	17.6
神奈川県	46.6	福岡県	29.9	宮崎県	36.8	滋賀県	19.2
千葉県	44.7	京都府	29.3	福井県	37.0	山形県	20.3
埼玉県	44.0	沖縄県	29.1	滋賀県	37.3	三重県	20.4
沖縄県	43.5	大阪府	29.1	香川県	37.3	富山県	20.8

女子のライフコース経路別分布、事象の発生年齢、
滞在年数の比較：1965年と1995年



出典：社会保障人口問題研究所 高橋重郷 人口動向研究部長論文